

第5章 自由記入意見

1. 市民向け調査の意見

意見・要望等の自由意見欄には、735件（第1号被保険者212件、第2号被保険者111件、居宅サービス利用者270件、施設サービス利用者65件、サービス未利用者77件）のご意見を頂きました。

本報告書では、紙面の都合上すべてを掲載することはできませんので、ご意見の多かった内容について紹介いたします。

項目	件数
サービス・基盤整備に関する意見・要望	188
まちづくりに関する意見・要望	148
介護保険に関する意見・要望	137
介護人材・担い手等に関する意見・要望	114
健康・介護予防に関する意見・要望	95
情報提供・相談に関する意見・要望	82
行政施策に関する意見・要望	69
就労や生きがいに関する意見・要望	24
その他	42

※一度に複数の記載があるため、件数の合計と項目ごとの合計とは一致しません。

※ご意見については内容の趣旨を踏まえ、要約して掲載しております。

【サービス・基盤整備に関する意見・要望】

第1号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・少ない年金で入所できる施設をつくってほしいです。 ・今よりもサービスの質を落とさないような施策を期待します。
第2号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・負担ばかりが増え、自分が使うときには、年金と同じで介護サービスも受けられないし、今の老人より長生きも出来なく、介護保険料を払っているのが嫌になる。 ・施設の利用料が高くて入れないので、もう少し安い金額で入れる所があると良いと思います。
居宅サービス利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・介護度により入所施設が限られ、介護認定に対しても、明確な家族への説明が必要と思う。 ・「買い物支援サービス」の継続を切に希望します。
サービス未利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービスでヘルパーさんを頼みたいと思っても、夫や娘と同居している為、サービスを受けられない方が多い。 ・江別の福祉サービスは他よりも充実している様ですが、誰でも低料金で入所しやすい老人施設がもっと出来ればと思います。

【まちづくりに関する意見・要望】

第1号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・昨年、運転免許証を返還しました。自転車には乗れません。バス停の近くに行くことしかできません。もう少し便利な循環バスのようなものを創設していただければと望んでいます。
第2号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のみならず若者も転入、居住したくなるような住みやすく魅力的な街になる事を望みます。
居宅サービス利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・町内会等で、月に1回でも、お話し会とかお茶飲み会等を実施してもらいたいと思っています。
サービス未利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・自治会との連携を強めてほしい。 ・災害時の情報提供についてのお願いです。前回の大雨による断水の時大変困りました。巡回放送車の声は殆ど聞きとれません。そのような場合は、例えば自治会の緊急連絡として、各班長から個人、各家々に報せるとか、連絡網等を作って欲しいです。

【介護保険に関する意見・要望】

第1号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険料が年々増額している。介護サービスを利用していない者にとっては、負担がますます重くなっている。利用者の自己負担を増やす等、ぜひ検討していただきたい。 ・納めている介護保険料が有効に使われることを望みます。
第2号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度は、めまぐるしく変わっていき、自分達が必要とする時に、どの様になっているのか不安である。 ・要介護認定は身体に不自由のない認知症者に対して厳しいのでは。
居宅サービス利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・ショートステイなどの金銭的な負担を下げたい。入所施設に関しても負担を下げたい。 ・介護保険料が年々高騰しているが、自分がどの程度のサービスを受けていて、自分の保険料と相殺できる範囲なのか、それとも要介護者のための保険料の負担を含めての徴収なのか、なかなか理解できない。
施設サービス利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・保険料の値下げと保健福祉の充実。 ・施設にて介護支援（支援業務の選択）した人にポイント（介護支援ポイント制）を与え、本人が介護を受ける時に、介護費用からポイント分を削減するシステムを作る。
サービス未利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険料はかなり支払っていると思いますが、出来る限り本人に有効に使って頂けると有難いと思っております。

【介護人材・担い手等に関する意見・要望】

第1号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・ サービスを受けるだけでなく、可能性があるなら、個々の持っている能力を少しでも社会にお役に立てる機会も必要だと思います。老人力の活用も大きなサービスだと思います。 ・ 高齢者の生活支援にシルバー人材センターの職員を活用した方が、老人の意思疎通等であまりよくと思います。
第2号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護福祉士は最も大切な仕事であるのに、離職、転職が多く厳しい仕事のため、十分な賃金を得て、自立した生活、豊かな生活が出来るように現状をもっと充実させて欲しい。 ・ ボランティアで参加できる機会があったら参加したい。
居宅サービス利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・ 同居家族の負担の軽減。仕事と介護の両立は要介護が進むほど厳しくなっていく。ショートステイ等の料金負担の軽減などがあると在宅でもストレスを溜めずに家族も介護が続けられる。 ・ サービスを提供する方たちの給与ですとか手当等をもっともっと充実させてあげて欲しいと思います。笑顔で優しく接して下さるスタッフの皆さま、とてもありがたいと思っています。 ・ 地域のボランティア活動の充実が、サポートする側とされる側の人の生きがいや、やりがいにつながるようなシステムができると、負担が少なくて済む。
施設サービス利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の人手不足等で介護サービスの質が低下していると思う。職員のやる気を促すためベテラン職員の優遇、育成を検討し実行することが必要である。 ・ 認知症高齢者とその家庭への支援、援助を充分にして欲しい。
サービス未利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・ 老々介護の援助の方法を検討していただきたいと思います。 ・ 「航空会社の介護帰省割引」のような介護する人・受ける人に利点がある、民間の制度やしくみも増えると良いと思います。職場で「介護休暇」が取りやすくなるなど。

【健康・介護予防に関する意見・要望】

第1号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年に「健康都市宣言」を実施する予定と聞いておりますが、介護を受ける前の「健康寿命」を延ばす、体を動かすなど、軽運動、レクリエーション、スポーツの充実を図り、市民一人一人が健康で生活できるように努めて下さい。 ・ 今はまだ夫婦で何とか生活していますが、将来は認知症になり、寝たきりになり、痛み苦しんで、治る見込みのない場合、子どもたちがそのために仕事を辞めたり、家族の崩壊などを見聞きするので、迷惑をかけたくないの、安楽死・尊厳死の制度があるとよいと思っています。 ・ 一般的にいわれている、家庭医を充実してほしい。現在、診療所で受診しているが、歩けなくなる可能性があり、そういう状態になった時に家に来て診療していただけるような、

医療の充実をして欲しい。
第2号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・今後高齢者が増えるにあたり、重要なのはいかにして要介護状態となる人を減らすか、即ち、その予防対策の強化が介護保険制度の維持に不可欠である。 ・介護保険を利用する前に予防のための体操や知識を学ぶことができる場所や、会館等で集まり交流を深め、いつまでも元気で暮らせるよう支援していただきたいです。
居宅サービス利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・頭で考え、手や足を動かさず、皆で楽しく出来るような運動が良い。 ・認知症を増やさないための予防策をもっと大々的に行う（知らせる）。また、なってしまった場合に対し、進行させないための取り組みについて、積極的に情報提供や働きかけを行う。
施設サービス利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・現在入所中の医療施設でも、国の政策に伴い、介護医療病棟を廃止する方向で入院患者の移動等が行われています。在宅で…となると介護離職を考えざるをえない状況で、早急な受け皿の整備を望みます。
サービス未利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の体調は今後更に悪くなると思うので、在宅診療及び介護タクシー通院の充実を希望。

【情報提供・相談に関する意見・要望】

第1号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの活動を自治会や老人クラブなどと連携して、積極的に活動の場を広げて欲しいと思います。 ・介護保険や高齢者保健福祉について分からないので、広報等で知らせて欲しい。
第2号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険が必要になる前からサービスの内容や仕組みを知る機会があるといいと思う。 ・今は普通に生活していますが、将来を考えると、もっと具体的に情報を集めて備えた方がいいと思いました。
施設サービス利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・家族と同居しているなど、情報が入りやすい高齢者は心配ないが、本当に支援を必要としている一人暮らしの高齢者などに支援が届いていない気がして心配。 ・時々いただく包括支援センターからの見守り、声掛けが心強い。
サービス未利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・「介護」「保険」「高齢者」の窓口がひとつになっていれば、たらいまわしはないと思います。

【行政施策に関する意見・要望】

第1号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、独居老人の見守り、声かけ、助け合い等を自治会任せになっていませんか。また、それを民生委員に任せっきりになっていませんか。 ・画一的な制度に合わせるだけでなく、個々の状況に合わせた配慮や援助があれば、介護及び当事者も気持ち安定するのではないかと。

第2号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・江別市内には4つも大学があり、高齢者福祉や地域の専門家もいます。江別市からさらにそうした大学に働きかけをし、地域の知の拠点として活用すべきではないでしょうか。 ・介護保険について、役所等からの文書、あるいは新聞等の記事は難解な文章が多く、なかなか理解しづらいと感じます。もっとやさしい文章にして欲しいと思います。
居宅サービス利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・住民に負担を押しつけてしまうようなことではなく、国や市町村が一体となって（責任をもって）取り組む姿勢をお願いしたい。 ・施設の設備やサービスの充実だけではなく、働き方改革ではないですが、もっと各事業所、施設などの「評価活動」も力を入れていくべきだと思います。
施設サービス利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・保育園を増やすとよくニュースで耳にするが、介護施設も増えると家族が楽になる人も多いかと思います。 ・高齢者の健康の為に体操を推進する仕組と、それをする事で何かプレゼントのようなうれしい事があると、人間頑張るってやろうかなと思うのではないのでしょうか。

【就労や生きがいに関する意見・要望】

第1号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者ができる簡単なサークルとかが週1～2回あったらよいと思う。出て歩けることとか。例えば、初心者向けの卓球とか、パークゴルフとか、体操とか。友達もつくりたい。 ・老人大学や体操教室に楽しんで参加しております。
第2号被保険者
<ul style="list-style-type: none"> ・75才以上を高齢者と定義するのならば、75才になるまで働ける（社会との関わり、社会の役に立っている実感を持てる）事業をたくさん作ってほしい。 ・元気な高齢者が、可能な中で働く場を得ながら介護サービスに従事するなど、助け合うとともに社会参加できることが、健康で生きがいを感じられる社会につながると思います。
居宅サービス利用者
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者は1日のほとんどの時間が余暇であると思います。余暇をいかに楽しく過ごすかが重要だと思います。 ・高齢者が集まって楽しく話せる場所が近くに欲しい。

【その他】

<ul style="list-style-type: none"> ・今のところ、毎日の暮らしは自分自身で判断し、生活出来ていると思うので、特に要望することはありません。 ・今の私は健康者であり、この先年をとると不安になると思います。様々な活動の機会があれば、自分から体験したいと思います。 ・施設に入所後、急激に体力が落ち、又認知度が上がりました。その事によって介護度が上がり、介護費の負担が増額となった。 ・今回の実態調査に参加できたことを感謝いたします。この調査票を書きながら、改めて、自分の生活を考えることができました。 ・設問が多すぎる（同じ内容が多い）。設問を進めていくうちに飽きてきます。 ・回答するのに分りやすい内容にしてほしい。
--

2. 事業系調査の意見

意見・要望等の自由意見欄には、37件（介護保険サービス事業者12件、高齢者向け住宅事業所2件、ケアマネジャー23件）のご意見を頂きました。

本報告書では、紙面の都合上すべてを掲載することはできませんので、ご意見の多かった内容について紹介いたします。

項目	件数
介護人材・担い手等に関する意見・要望	14
介護保険に関する意見・要望	13
行政施策に関する意見・要望	5
健康・介護予防に関する意見・要望	4
その他	9

※一度に複数の記載があるため、全体の件数と項目の件数ごとの合計とは一致しません。

※ご意見については内容の趣旨を踏まえ、要約して掲載しております。

【介護人材・担い手等に関する意見・要望】

- ・ 人員確保の手立てが何より最優先される。このまま介護職の減少が続けば地域包括ケアシステムは実現出来ない事は目に見えている。
- ・ 介護保険制度開始から17年が経過するが、改正のたびに基本理念から離れてしまっていて利用しにくいものになっている。介護の現場に魅力がなく、サービス事業所に優秀な人材を確保できなくなっている。
- ・ 要介護で、ボランティア活動は出来ないかを提案していきたいと思います。現在、要介護の方に傾聴ボランティアをお勧めしています。
- ・ ボランティアポイント制度があると、みんなで支えあう地域づくりが推進され、子どもから高齢者世代みんながボランティア活動できることで、世代間交流の機会にもなりうると考えます。

【介護保険に関する意見・要望】

- ・ サービスの分類が細かすぎると思います。
- ・ 受診困難、入浴困難、買物困難な方々が介護保険サービスに頼らず、自立した生活がおくれるように生活支援サービスが充実すると良いと思います。
- ・ 総合事業も含め、サービス提供事業所等の情報の提供をお願いしたい。
- ・ 総合事業について、対象者のアセスメント表、アセスメント様式の簡素化をお願いします。

【行政施策に関する意見・要望】

- ・医療連携では江別市の連携シート手帳などを作成して欲しい。
- ・江別市の目指している姿と取組んでいる事を分りやすく周知して頂けると良い。
- ・江別市も「課」を越えての連携、風通しのよい関係であることで地域の問題を皆で見えていくことが出来る市であると素敵な街になると思っています。

【健康・介護予防に関する意見・要望】

- ・できるだけ在宅生活が継続できる支援（予防介護の充実）。
- ・介護保険教室（研修）等、利用前から制度の内容が理解できる様な取り組みがあれば、介護予防につながり、利用時にもスムーズな契約につながると思います。

【その他】

- ・月がわりで、江別市の様々なデイサービスやショートステイなどの取り組みを紹介するような広報誌があると良い。
- ・空き店舗、空家、公共施設の一部を活用し、住民の寄合場所、カフェ、活動の拠点として整備。
- ・デイサービス以外にも足の悪い方や出歩けない方に対応した、マージャン教室とか趣味活動のできる習い事があればいいなと思います。老人クラブとデイサービス以外にもそういう活動のようなものがあれば良いと思います。

